

ローマ、驚きに満ちた「永遠の都」

ローマは、ますます現代的で国際的なイメージを携えて東京の TEJ（ツーリズム EXPO ジャパン）に出展します。世界に比類なき遺産を守りながら、新たな体験、発見、そして何度も訪れたい魅力を生み出し続ける都市の姿を披露します。

これこそが永遠の都の新たな一面です。一度訪れただけではその魅力を体験しきれないこの街は、国際的な大型イベントを次々と展開しながら、その物語と魅力を絶えず更新し続けています。

この構造転換は、ローマ市当局、とりわけ大型イベント、スポーツ、観光、ファッション当局の明確なビジョンの成果であり、ローマが持つ大規模イベント開催能力を、国際的なプロモーションを推進する力に転換することを選択したのです。「機会を逃すのではなく、確実に活かす」というシンプルでありながら野心的な原則に基づき、イベントを首都の観光政策と国際的な発信活動を支える構造的な要素として位置づける戦略が採られています。

音楽、オペラ、スポーツ、文化、エンターテインメントが、ローマを訪れる、とりわけ再訪を望む新たな理由となるのです。来たる新シーズンはその好例となるでしょう。世界的なミュージシャンの来演をはじめ、名作と新作がそろそろローマ歌劇場の新公演ラインナップ、そして首都ローマのシンボリックな名所を舞台に、唯一無二の感動体験を生み出すスポーツイベントなどが目白押しです。

コロッセオ、フォリ・インペリアーリ通り、そしてサン・ピエトロ大聖堂を巡るコースを走る「ローマ・マラソン」は、歴史と現代が融合する最も象徴的な例の一つです。世界中から集まる数千人のランナーがローマの歴史の中を駆け抜けることで、この街の歴史的遺産を肌で感じる唯一無二の体験が生まれます。そして何よりも、こうした大規模イベントを通して、ローマは世界が抱くこれまでのイメージを塗り替えようとしています。2023 年から 2025 年にかけて開催されたイベントの影響度分析によると、オンラインでの言及数は 120 万件を超え、総リーチは 129 億に達しており、これらのイベントが観光地としての認知度や国際的な評価の向上に貢献していることがわかります。

結果として、ローマは従来のアイコン的なイメージに新たなアイデンティティと体験を加え、音楽やエンターテインメント、スポーツ、現代文化、大規模な国際イベント、そしてまだあまり知られていない発見すべきスポットなど、多彩な魅力を併せ持つローマへと変貌を遂げています。

この変革が、ローマを再び訪れる新たな理由を生み出しています。ローマをすでに訪れた人でも、コンサートやスポーツイベントへの参加、あるいは定番の観光ルートから外れたエリアやコースの散策など、今、再びこの街を訪れる新たな理由が見つかるでしょう。

ローマはますます「一度だけではなく、何度でも」訪れたい観光地となり、訪れるたびに新たな体験ができる街へと変貌を遂げています。

また、美術館や文化施設への入場、公共交通機関の利用、そしてイベントやショーを楽しむためのさまざまなサービスを一つにまとめた公式観光カード「ローマ・パス（Roma Pass）」（デジタル版もあり）を利用すれば、街の探索がより手軽に。